



社会福祉協議会 だより

心配ごと、悩みごとの
ご相談はご遠慮なくどうぞ
お問い合わせ
お問い合わせ番号
35-1270

芥北町シルバー人材センター通信
皆様の力を地域貢献へ！

芥北町シルバー人材センターでは様々な作業を行っていただく会員を募集します。

▼作業内容

- ▽植木の剪定（機械、手作業）
- ▽樹木や竹などの伐採（機械、手作業）
- ▽除草作業（機械、手作業）
- ▽軽作業（家の片付け・部屋掃除・墓作業・農作業など）



▼応募資格

芥北町内に居住している人でおおむね60歳以上。
健康で自分の労働能力を活用し、生きがいの充実や社会参加を希望する人。

▼会員期間

令和2年4月1日
～**令和3年3月31日**

▼申込締切

令和2年3月13日(金)

▼申込方法

入会を希望する人は、芥北町シルバー人材センター会員申込書に必要事項を記入し、芥北町社会福祉協議会（芥北町新ふれあい館内）へお申し込みください。

※会員申込書は、芥北町社会福祉協議会に用意してあります。

▼その他

会員には作業内容や時間に応じた賃金(配分金)が支払われます。なお、会員は登録費用(年会費)1,000円が必要です。

問 芥北町社会福祉協議会
担当／濱崎

福祉機器リサイクルコーナー

『無料』でお譲りします。

○電気掛敷毛布 1セット



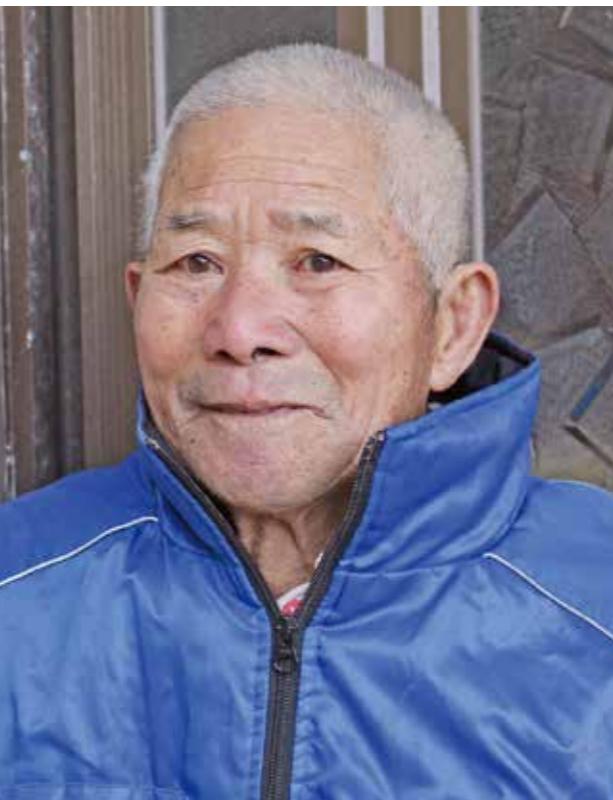
○湯たんぽ 1個



▼申込受付期限

希望する人は、3月9日(月)までに芥北町社会福祉協議会へお申し込みください。希望者多数の場合は、抽選になります。

抽選は、3月10日(火)午前9時から、芥北町新ふれあい館で行います。



芥北町坂瀬川(浦区)で、溝上家の10人兄妹(兄3人・弟2人・妹4人)の四男として生まれる。

坂瀬川小学校～新生中学校の第一期生として入学をし、卒業後は家の畠仕事の手伝いをしていました。

当時、志岐に住んでいた初榮さんの叔父の紹介で、35歳の時に後に妻となるミツイさんと出会う。お見合いの形で、すぐに結婚となった。5人の子宝(息子1人・娘4人)にも恵まれた。(今ではお孫さんが13人いらっしゃる)

そして、初榮さんは家族を養うために単身で出稼ぎに行ったり、大阪にあった西松建設に勤め、しばらくしてミツイさんと子供たちも大阪に呼んで一緒に暮らした。4年間勤めた後、初榮さんの兄妹が名古屋に住んでいたこともあり、名古屋に移り住む。大阪に住んでいた時と同じく、とび職や左官の仕事をして忙しい日々を過ごしていた。

その後、初榮さんが43歳の時、両親が亡くなられた事で芥北に戻ってきた。それからは五和町二江の山田組に定年まで勤めた。定年後は他の所にも少し勤めたが、引退した現在の一番の楽しみは捕らえたイノシシを捌くことだ。

昨年は罠に猪が多くかかったが、今年は残念ながら全くかかりないそうで、初榮さんは心待ちにしている。



▲捕らえたイノシシと初榮さん

芥北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる
『たっしゃかもん』を紹介します。

輝いています! たっしゃかもん

No.225

猪捌きの名人!
これからも楽しみです!

溝上 初榮さん

(昭和9年8月30日生まれ) 満85歳 浦区在住

問 好きな食べ物

好き嫌いはなかですね。魚も肉も野菜も食べます。ホルモンとかでも、小さく刻んであれば食べます。

問 好みの異性のタイプは

芸能人でこの人がタイプというのはなかばってん、笑顔の似合う人が良かなあと思います。

問 私の趣味

昔はボウリング・ゲートボールやグラウンドゴルフなどをしていた、今は行ってしーきらんばってん、見るのは今でも好きですね。

あとは、捕らえた猪を捌いたりしますね。

問 私の健康法

家で毎日簡単な体操ばしとて、約10分ほどなので短時間だけど、体をひねったり腕を伸ばしたりしります。他に、運動だと思って薪を機械で切ったりします。

問 思い出

いろいろあるばってん、あっちこっちに旅行に行ったことです。会社に勤めとった時に、友達や同事務員と沖縄や北海道など連れて行ってもらいました。

問 若い世代へ伝えたいこと

昔の太鼓踊りや馬子唄とかを伝えたかし、経験してもらいたい事はいっぱいあります。



▲旅行で友達と一緒に



▲子供の結婚式でお孫さんと一緒に